

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 7 回		
事 務 局	公民館本館		
開 催 日 時	令和元年 1 2 月 3 日 (火) 午前 1 0 時～午前 1 1 時 1 0 分		
開 催 場 所	公民館本館 学習室 A		
出 席 委 員	生馬委員 苅込委員 岸川委員 照井委員 藤原委員 宗像委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大久保係長 小磯主査 倉澤主任		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
	<p>1 公民館運営審議会の報告</p> <p>2 主催事業について</p> <p>(1) 事業の報告について</p> <p>①市民講座「冬を元気にのりきる温活のススメ」について</p> <p>②市民アカデミー（秋期）について</p> <p>(2) 事業の計画について</p> <p>市民がつくる自主講座について</p> <p>(3) 事業の途中経過について</p> <p>令和元年度成人大学講座について</p> <p>3 その他</p> <p>4 配布資料</p> <p>(1) 第 3 5 期小金井市公民館運営審議会 第 2 回審議会の報告</p> <p>(2) 市民講座「冬を元気にのりきる温活のススメ」報告資料</p> <p>(3) 市民アカデミー（秋期）報告資料</p> <p>(4) 第 5 6 回東京都公民館研究大会 小金井報告会の開催通知</p> <p>(5) 障害者週間資料</p>		

## 会 議 結 果

(要点筆記)

司会：藤原委員

### 1 公民館運営審議会の報告

事業係長 第35期小金井市公民館運営協議会第2回審議会が11月15日(金)に開催された。

報告事項・・・①貫井北センター・東センター運營業務委託プロポーザルについて、NPOに業務委託して約5年が経過した。他の業者を含めてプロポーザルを実施し、本日、午前中にプレゼンテーションを実施。②都公連委員部会について、菅沼委員から10月15日、11月5日の委員部会等の報告があった。③公民館事業の報告について、本館からは、2事業の報告を行った。

協議事項・・・決定次第報告する。

審議事項・・・公民館事業の計画については、本館からは報告がなく、4館からの報告があった。

宗像委員 NPO法人の契約は、何年間か？

事業係長 契約期間は、5年間を考えている。

### 2 主催事業について

#### (1) 事業の報告について

##### ①市民講座「冬を元気にのりきる温活のススメ」について

倉澤主任 11月30日の午前中に実施、30人の定員で29人が参加した。内容は、冷えの原因・予防のポイントの講義と後半に足のマッサージを実施した。畳の部屋が良いとの意見があり、机がない方が広々として良いとの意見もあった。

岸川委員 男性の参加者は、何歳くらいか？

倉澤主任 50歳くらい。

苅込委員 実践型の講座は、良かった。今後も企画して欲しい。

生馬委員 実践型の講座があって良かった。

##### ②市民アカデミー(秋期)について

小磯主査 今回の応募者は、定員100人のところ、応募が37人(うち準備会員7人)で全員当選とした。しかし一度も出席しなかった人が5人おり、最終的な参加者は32人となった。延べ参加者数は、169人と昨年の延べ参加者数367人と比較すると198人少なかった。昨年は、若い方に参加していただくために実施日を土曜日の午前中と設定し、公民館東分館で実施した。今年も引き続き若い方に参加していただくために実施日を日曜日の午後に設定し、公民館貫井南分館で実施した。若い方に参加していただくために講座名をシルバー大学から市民アカデミーに変更し、実施日を初めて日曜日に実施するなど試行したが、結果、50歳代以下は2人の参加となった。今回、出された意見や要望等は来年度の準備会に紹介し、活かすことで市民アカデミーをより良い講座にしていきたい。

照井委員 秋期では、日曜日開催・午後開催・場所の3つがポイントとなった。講座の内容は、問題がなかったが、応募人数が少なかった。準備会で検討したい。

岸川委員 2期制になって、春期と秋期の講義の質に差が出るのは、好ましくないので、春期実施時にも講師へ過去のアンケート結果を伝えた方が良い。今年度の秋期のアンケート結果が参考になるため、次年度の春期に生かして欲しい。

小磯主査 次年度は、春期の講座を実施する前に今年度の秋期のアンケート結果を講師へ送付し、より良い講座となるように努力いたしたい。

(2) 事業の計画について

市民がつくる自主講座について

小磯主査 市民がつくる自主講座一般部門は、12月7日(土) 午後に貫井北分館学習室A・Bで親子で学ぶ「タネ」をまこう、12月13日(金) 午後に貫井北分館の学習室A・Bで江戸時代を代表する芸能と文学、12月14日(土)・15日(日) 午後に貫井北分館の学習室A・Bで琉球・沖縄に出会う、12月20日(金) 午後緑分館のレクレーション室でパラリンピック種目ボッチャを楽しもう、12月22日(日) 午後に貫井北分館の学習室A・Bで武蔵野を語るの講座5件を実施する。

(3) 事業の途中経過について

令和元年度成人大学講座について

小磯主査 市報11月1日号・月刊こうみんかん11月号等で「100年後の地球に引き継ぐ環境問題」というテーマで周知し、募集を行っており、現在、市内在住・在勤・在学90人の枠のところ、33人の申し込みがあり、市外一般10人枠のところ、1人の申し込みがあり、合計34人の申し込みがありました。今週の土曜日7日から連続3週間土曜日に東京学芸大学S203号教室にて開催しますので担当の企画実行委員のご協力よろしくお願いいたします。

照井委員 教室は、以前大きい教室を借りていたが、応募人数や借り賃の関係で今年度は融通の利く小さい教室に変更した。

岸川委員 以前200人の募集で400人入る教室を借りていた。公民館貫井北分館では、気象予報士の講座で教室が一杯となった。PRの仕方に問題があるのでは？

事業係長 今年度公民館東分館でSDGsの講座を実施した。公運審でも成人大学講座のテーマは、非常に良いテーマとの評価だった。今年度の学芸大学の教室は、費用対効果を考慮して、収容人数の少ない教室を借りている。

岸川委員 講座のチラシが余っていれば知人等に配布したい。講座のチラシを置いていただけだと目に留まっていない人も多いと思われる。

小磯主査 講座のチラシの配布にご協力願いたい。

### 3 その他

(1) 第56回東京都公民館研究大会 小金井報告会の開催について

事業係長 第56回東京都公民館研究大会は、令和2年2月1日(土)に昭島市で開催される。研究大会終了後の令和2年2月4日(火)の13時から14時まで第56回東京都公民館研究大会小金井報告会が公民館貫井南分館で開催予定。引き続き三者合同研修も同館で14時から16時まで開催予定。後ほど第56回東京都公民館研究大会の午後に開催される分科会の出席希望を報告してもらいたい。

(2) 障害者週間について

事業係長 資料13ページのとおり、本日12月3日から12月9日まで障害者週間が行われる。芸術展が12月6日と12月7日に開催され、主催講座のみんなの会の水墨画も展示予定。

(3) 市民映画会について

事業係長 12月21日(土)午前10時と午後2時から「ゴースト/ニューヨークの幻」を上映する。

(4) 企画実行委員連絡会について

照井委員 11月5日に公民館貫井北分館で開催された企画実行委員連絡会で公民館貫井北分館が提出した事業内容の資料に企画実行委員が参画していない事業が記載されていた。その後、企画実行委員が参画していない事業は削除する方向で決定した。

岸川委員 企画実行委員は、公民館貫井北分館が若者向けにどんな事業をやっているか、興味を抱いているようだった。

照井委員 企画実行委員は、若者向けの講座に強い関心があり、担当館がその講座に対しての説明ができなかった。高齢者学級についても関心が強く、各館で実施し、応募人数も多いので公民館本館の高齢者学級の準備会に企画実行委員が参加する必要性を改めて感じた。

事業係長 公民館貫井北分館は、企画実行委員とは別の方法で講座を企画運営している。開設当初から若者をいかに取り込むかというテーマで学生が企画に参加している。

また、YAサポーターというメンバーもいて図書館と公民館の連携事業の企画運営を行っている。

照井委員 公民館貫井北分館と公民館東分館がセンターになった理由は？

事業係長 貫井北センター、東センターに限らず公民館貫井南分館や公民館緑分館もそれぞれ貫井南センターと緑センターである。その理由は公民館と図書館、または公民館と児童館の複合施設であるためです。

岸川委員 図書館との連携事業は、あるのか？

事業係長 図書館の子ども読書推進計画に基づいた連携がある。

次回会議：令和2年1月7日（火）午前10時から公民館本館学習室Aにて